

企業の笑顔がとちぎを変える!

笑顔Library

とちぎの輝く企業を紹介します

Vol.54

もうひとつの「おうち」のように 穏やかな日常を提供したい

合同会社あおぞら（にじいろ保育園）
代表 村上真由美さん



事業内容やこだわり

乳幼児期の子どもたちがゆったりと過ごせる時間を大切に

当園は、0歳児から2歳児を対象とした小規模保育施設です。企業理念は「子どもたち一人ひとりが安心して過ごせるあたたかく穏やかな保育園であること」。

保護者の皆さんがお仕事をされている間、保育園が子どもたちにとってもうひとつのお家となるように、日常の穏やかな生活を大切にしています。子どもたちの周りがある環境の全てが子どもたちの中に取り込まれていきますので、自然な色や優しい色で室内を整え、おもちゃは素朴で触れたときに心地のよい物を選んでいきます。

草木や花、水、土、風など季節の移り変わりを目で見て、香りや肌で感じることでできる園庭作りを大切にしています。「自然との出会いや発見は子どもの遊びの基礎」「子どもにとって遊びは心と体の栄養」と考え、子

どもの探求心や挑戦しようとする気持ちを尊重し、満足のいくまで遊び込める時間や環境も大切にしています。



創業のきっかけ

かつての保育士仲間たちと思い描いた理想の保育

私たちは以前、保育の仕事をしていましたが、一度現

場から離れました。

その後会うたびに話題にあがるのは保育の話で、今まで学んで来たことを活かしよう一度子どもたちと関われる仕事がしたいと思い、そこから自分たちの新しい保育園を作りたいと考えるようになりました。最初は仲間内の小さな構想でしたが、行政に話を伺ったことをきっかけに、本格的に動き出すことになりました。経営については未経験でしたが、保育園を作りたい一心で役割を分担し、法人化の手続きや保育方針の策定、資金調達などに向けて準備を始めました。



エピソード

子どもたちと一緒につくる変化し続ける自然あふれる園庭

保育園を開園するにあたり、私たちは園庭を作ることができる場所を探していました。その時偶然リフォーム中だったこの物件と出会いました。開園予定日は3か月後で、手持ちの予算も限られていたので、できることは自分たちでしょう！と決めました。どのような園庭にするか、子どもたちが遊んでいる姿を想像しながらレイアウトを考え、庭を囲ったり仕切ったりする柵も自分たちで作りました。みんなDIY程度の経験しかありませんでしたが、電動工具を購入し試行錯誤しながら作り上げ、季節を感じられるよう木や草花もたくさん植えました。物件を購入してから4年が経ち、根付いた草木の成長に4年の月日を感じ、種がこぼれて四季折々に咲く花を見ると、この保育園で出会った子どもたちの笑顔が浮かび、人と人とのつながりの大切さを感じます。

園庭は今でも完成ではなく、子どもたちの興味や関心に合わせて柔軟に変化し続けています。

信用保証協会の印象

創業に必要な手続きに力を貸してくれた

保育士の経験はあるものの、創業に必要な事務手続きや書類作成の経験がなかった私たちに対し、信用保証協会さんがいろいろと助言してくださいました。また、資金調達にも不安を抱いていましたが、面談で親身にお話を聞いてくださり、心強かったです。

今後の目標

豊かな表情で感受性を育てる保育を

会社の設立、保育園の立ち上げまでは『私たちがもう一度保育の仕事がしたいと思ったこと』、保育園開園後は『ゆったりとした空間の中で、子どもたち一人ひとりが日々穏やかに安心して過ごせること』を第一に考えてきました。開園して4年が経ち、私たち職員も日々穏やかな気持ちで笑顔でいられること、この気持ちが子どもたちにも伝わり、また、仕事にも表れると思っており、働きやすい職場環境の維持が今の目標です。

開園後まもなくコロナ禍となり、子どもたちは私たちのマスク姿しか知りません。

コロナが収束し安心してマスクが外せるようになった時には、とびっきりの笑顔で子どもたちと向き合いたいと思います。

これから創業する方への メッセージ

一人での創業でも仲間との創業でも、「やりたいと思った時が踏み出す時」ということは共通しています。行動してみると、自分たちの夢を応援して助けてくださる方がいることに気づけるとと思います。

INFORMATION

合同会社あおぞら (にじいろ保育園)

代表：村上真由美
設立：2019年11月

開園時間：
平日 7:15~19:00
土曜日 7:15~18:15
休園日：日曜日、祝日、
年末年始

住所：〒324-0042
栃木県大田原市末広2-7-23
電話：0287-53-7222

